

随意契約結果書

物品等の名称及び数量	制振ダンパーを有する橋梁における三次元ダンパー部材抵抗と橋全体系応答性状の把握についての技術研究開発
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 近畿地方整備局 近畿道路メンテナンスセンター長 田中 克己 大阪府枚方市南中振 3－2－3
契 約 締 結 日	令和 7 年 5 月 1 3 日
契約の相手方の氏名及び住所	国立大学法人 京都大学
契約金額 （消費税及び地方消費税含む）	¥ 4 4 , 9 7 0 , 0 0 0 －
予定価格 （消費税及び地方消費税含む）	
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
備 考	

特例政令等の該当	
非該当	C P C 番号 該当なし

随意契約理由書

(公募型委託研究)

1. 業 務 名

制振ダンパーを有する橋梁における三次元ダンパー部材抵抗と橋全体系応答性状の把握についての技術研究開発

2. 業 者 名

国立大学法人 京都大学

3. 契約理由

本業務は、実大・実速度による制振ダンパーの一方向・三方向加力実験と、制振ダンパーを有する上部構造モデルの振動実験を実施して、質の高い抵抗・応答データを取得し、橋全体系の耐震設計法の高度化に直接資することができる抵抗・応答評価法を開発する。

本委託研究については、国土交通省道路局により設置された学識経験者等からなる新道路技術会議において、あらかじめ研究開発課題の公募を行い、令和6年3月に開催された第49回新道路技術会議において審査基準に基づき審査された結果、本研究課題及び委託先が選定されたものであり、令和7年3月に開催された第53回新道路技術会議で現行のとおり推進するとの評価がされたものである。

なお、本委託研究の評価結果等については、国土交通省道路局のホームページ等で詳細に公表されている。

以上のことから、当該研究を提案した上記法人と契約を行うものである。

4. 適用法令

会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号

推薦者 官職 近畿道路メンテナンスセンター
技術課長
氏名 石田 茂和